

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	生涯スポーツ振興費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ②-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	617	629						12
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	617	629					12

事業概要	各地区において生涯スポーツを普及する指導者としての役割を担うスポーツ推進委員を委嘱する。 これら生涯スポーツの普及・振興を図るために必要な委員報酬等を予算化している。	今年度見直し事項	体力テストについて、境港市スポーツ推進委員協議会の主催であるため、「市民総スポーツ運動事業」から「生涯スポーツ振興費」に事業を変更した。
事業目的	スポーツ推進委員を委嘱し、各地区での生涯スポーツの普及・振興を図る。		
現状と背景	スポーツ推進委員については各地区での活動はもとより、境港市スポーツ推進委員協議会を設置して、年6回の定例会や研修会・ニュースポーツ大会の実施、また、体力テスト、駅伝大会等の市の体育事業にも積極的に参画している。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	地区体育・スポーツ振興事業補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ②-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	853	853						
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	853	853					

事業概要	本市の体育・スポーツ振興及び地域活動への参加を促進するため、市民運動会などの地域の体育・スポーツ活動について補助する。	今年度見直し事項	
事業目的	各地区で行われる運動会や各種スポーツ大会や講習会などの体育・スポーツ活動について補助を行い、生涯スポーツへの関心を高める。		
現状と背景	市内7地区において、市民運動会(年1回)や各種大会・講習会(各地区年4回程度)などが開催されている。		

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	鬼太郎カップ境港駅伝競走大会開催補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ②-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	650	650						
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	650	650					

事業概要	本市のスポーツ振興を図るとともに、「境港市」を広く発信できる全国的な規模の大会である「鬼太郎カップ境港駅伝競走大会」の開催について助成を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	全国的な規模の駅伝大会を開催することにより、スポーツ活動への関心を高めて一層の振興を図るとともに、「境港市」を全国へPRする。		
現状と背景	一般・自衛隊・大学・高校の4部門で開催され、平成29年度には17回目となる。平成22年度より日韓国際交流として東海市・ウラジオストク市からチームを招聘しており、好評を得ている。 ・参加チーム数 平成29年度：71チーム 平成28年度：73チーム 平成27年度：78チーム	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	高校駅伝競走大会支援事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ②-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	73	73						
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	73	73					

事業概要	本市の体育・スポーツの振興を図るため、(公財)日本陸連公認の本市「サカイマリンマラソンコース」において開催される鳥取県高校駅伝競走大会(兼全国大会予選会)の運営について支援を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	全国大会の予選も兼ねる鳥取県高校駅伝競走大会の運営について支援を行い、あわせて本市の体育・スポーツ振興を図る。		
現状と背景	参加する高校生からも、平坦なため好記録が期待できるコースであると好評を得ている。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	鳥取県スポーツ推進委員協議会負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ②-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	43	43						
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	43	43					

事業概要	本市及び鳥取県全体のスポーツ振興に寄与するため、県内のスポーツ推進委員で組織される協議会に対して負担金を支出する。	今年度見直し事項	
事業目的	県内のスポーツ推進委員で構成される会員相互の研修と連絡提携を図り、生涯スポーツの普及・指導と健全な体育の振興に寄与する。		
現状と背景	本市のスポーツ推進委員も役員として運営に携わっており、鳥取県全体のスポーツ振興にも寄与している。		

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	県民スポーツ・レクリエーション祭参加補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ②-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	120	179						59
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	120	179					59

事業概要	本市の生涯スポーツの振興及び次世代の育成を図るため、鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭の参加について助成する。	今年度見直し事項	平成29年度は、中部地区を中心に開催する。
事業目的	鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭に参加する体育協会加盟団体の小学生の旅費を助成し、次世代の育成を図る。		
現状と背景	<ul style="list-style-type: none"> 参加者数 平成28年度:123人(鳥取県中部地震のため、一部会場中止) 平成27年度:212人 平成26年度:206人 	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	境港市体育協会育成補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ②-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,065	1,065						
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	1,065	1,065					

事業概要	本市のアマチュアスポーツの統一組織として、スポーツを振興し、市民体力の向上を図り、健全な精神を養うことを目的に組織された境港市体育協会の育成を図るため、協会が主催する市民総合体育大会やスポーツ教室の開催について補助する。	今年度見直し事項	
事業目的	境港市体育協会加盟団体が開催する市民総合体育大会やスポーツ教室について補助し、体育協会の育成と本市の体育・スポーツ振興を図る。		
現状と背景	・開催実績(平成28年度) 市民総合体育大会:19団体 スポーツ教室:2教室	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	日韓口駅伝交流事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ②-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,822	1,699						▲ 123
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	1,822	1,699					▲ 123

事業概要	毎年10月に開催される「鬼太郎カップ境港駅伝競走大会」に韓国・東海市とロシア・ウラジオストク市の駅伝選手を招へいし、国際色あふれる大会とすることにより、DBSクルーズフェリーを活用した東アジア地域とのスポーツ交流を促進する。	今年度見直し事項	
事業目的	相互都市発展のため、教育、文化、スポーツなど多方面での交流を推進する。		
現状と背景	平成21年に境港市と東海市及びウラジオストク市の三市間で署名を行った「協力計画議事録」に伴い、鬼太郎カップ境港駅伝競走大会にロシア・韓国の駅伝選手を招へいするにより、スポーツを通じた市民レベルの国際交流を推進する。 【参加実績】 H22～H23: 韓国(東海市)・ロシア(ウラジオストク市) H24: 韓国(江原道)・ロシア(ウラジオストク市) H25: 両国とも不参加 H26～H27: ロシア(ウラジオストク市) H28: 韓国(東海市)・ロシア(ウラジオストク市) H29: ロシア(ウラジオストク市)	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	クロアチアセーリングチームキャンプ受入事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ②-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		400						400
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		400					400

事業概要	クロアチアのセーリングチームが境港公共マリーナでキャンプを実施するにあたり、選手の渡航費用等を一部負担する。	今年度見直し事項	
事業目的	東京オリンピックやレーザ一級世界選手権を目指す海外チームのキャンプを誘致することにより、地元選手の競技力向上を図るとともに、レーザ一級世界選手権開催へ向けて市民の機運を高めていく。		
現状と背景	平成30～32年度の間、クロアチアのセーリングチームが年1回境港公共マリーナを訪れ、キャンプを実施する予定である。 【実施日程】 H30年度 10/15～11/4 H31年度 未定(レーザ一級世界選手権前) H32年度 未定(東京オリンピック前)	その他	